

平成29年度訪問学級経営計画

1 学校教育目標

(1) 基本目標

児童生徒の自立と社会参加を目指し、一人一人の力を伸ばして、主体性をもって豊かに生きる人間を育てる。

(2) 目指す学校像

家庭や地域社会から信頼され、本市の特別支援教育のセンターとしての役割を果たす学校

- 児童生徒の自立と社会参加を目指す学校
- 専門性を高め合い、たゆまぬ教育実践を行う学校
- 児童生徒が生き生きと活動する教育環境が整った学校
- 地域社会に開かれた学校

2 目指す子ども像

明るく 元気に たくましい子ども

3 訪問学級教育目標

生きる力を育てる。

- 健康な心と体を育てる。
- 保有する感覚を活用し、物事を把握する力やいろいろな人からの働き掛けを受け止められる力を育てる。
- 感じたことを表現する力や周囲に主体的に働き掛ける力を育てる。
- 様々な生活の中で、自分の力を精一杯発揮し、役割を果たそうとする力を育てる。

4 指導内容について

- (1) 訪問学級では、それぞれの実態に応じ課題を設定した「自立活動」を主とし、各教科と自立活動、特別活動、道徳の内容を合わせた「生活単元学習」に取り組みます。それぞれ内容が異なりますので、詳しくは「年間指導計画」及び「個別の指導計画」を御覧ください。
- (2) 必要に応じて医療・療育機関と連携を図り、指導内容や方法を工夫、改善していきます。

5 スクーリングについて

- (1) それぞれの実態を考慮し、訪問学級スクーリングは、学期に1回ずつ設けます。個人が学校の施設を利用して授業を行ったり、所属学年の活動に参加したりするスクーリングは、基本としてそれぞれの授業日に行うか、授業日を振り替えて行います。
- (2) スクーリングの形態と内容
 - ① 訪問学級スクーリング…家族参観日、各学期頑張ったね会など
 - ② 所属学年との交流…各教科の学習、遊びの学習、お楽しみ会、校外学習など
 - ③ 学校行事への参加…文化祭、音楽鑑賞会、運動会、発表会など
 - ④ その他…個人でも、学校の施設を利用し、家庭では難しい学習に取り組みます。